

令和6年度 自己評価表

※それぞれの項目においてA～Dで自己評価をしてください。
 ※それぞれの項目で意見や改善策を記入してください。

A：たいへんよい
 B：よい
 C：努力が必要

		名前		
項目	内容	A	B	C
基本的理念	・子どもの最善の利益（子どもの権利条約）について理解しているか	11	3	
	・園の保育について、自分の言葉で第三者に説明できるか	9	5	
	・保育について、年間で自分なりの目標をたてているか	9	5	
	・指針について、理解しようとする姿勢があったか	10	4	
	・園全体としてたてている保育目標について理解しているか	11	3	
保育	・子どもの発達についての理解を深めているか	9	5	
	・子どもの実態に即した保育の展開を心掛けているか	7	7	
	・保育環境の安全性のチェックをしているか	8	6	
	・自主性や主体性を重んじて生活習慣が身につくようにしているか	10	4	
	・素材・用具を大切に扱い、適切な時期に交換しているか	6	8	
	・前日の活動を振り返って、翌日の活動予定を立てているか	9	5	
	・同僚性を活かして、保育のねらいや育てたい力を話し合っているか	7	7	
	・子どもの姿をみて、興味関心に応じた教育・保育を行っているか	8	6	
	・子どもとの対話を意識しているか	12	2	
	・子どもの個人差に配慮した声掛けや環境構成を考えているか	6	8	
	・食物アレルギーに関して、個別に理解し配慮した提供ができていますか	13	1	
	・保育室に関して、衛生管理を心掛けているか	6	8	
	・子どもが安心できる関わりを意識しているか	12	2	
保護者支援	・保護者のニーズや意向を理解・把握しているか	5	9	
	・保護者の状況に配慮した声掛けや支援を心掛けているか	8	6	
	・プライバシーは守れているか	12	2	
体制	・書類等は適切に管理しているか	11	3	
	・提出物等は期限を守れているか	4	10	
	・自分自身の質の向上のために、取り組んでいることはあるか	8	6	
	・職務内容を明確に把握し、協働できているか	10	4	
	・各種会議を適切に、効率的にできているか	8	6	
	・職員相互が、思いやりを持って協力や助言を行えているか	8	6	

意見・改善点

・頭では分かっているつもりでも、言葉で説明できるかと言えば自信がない。普段から、自分の考えていることを言葉にして伝えることを心掛けたい。また、共有することで自分の理解や足りないところを深めていきたい。

・子どもを主体的にと考えているが、気づいたら保育士主体の考えになっていると感ずることがある。気持ちや時間に余裕を持って保育に臨みたい。

いろいろな先生と保育のすり合わせをするために、語り合いを増やしていきたい。

・自分なりに目標を立てていたが、達成できていない部分が多かった。

・職員会や保育の振り返りの時間で、質問できたり子どもに置き換えて考えることができるので理解が深まった。

・職員間でこうしたい、ああしたいという意見交換はたくさんできているが、実践まで行きつかないことが多い。

・同じ空間で異年齢が関わることや発達の差に応じた保育を考える機会が増えた。

・本を読んだり、話し合いをすることで保育のアップデートを自分自身でもしていきたい。

・子どもとの関わりでうまくいかないことや悩むことも多いが、相談しやすい環境ではある。

・子どもたちの姿を見て興味のある遊びを取り入れていたが、入れ替え頻度をもう少し検討していきたい。

・個人差に配慮した声掛けはできていると思うが、環境構成の面でももう少し努力が必要かなと思う。

・保育室の掃除や整理整頓など気付いたときにするようにしているが、物が置きっぱなしになっていることが多い。

・先生たちと意見を出し合って語り合う時間をもう少しゆっくりとりたい。

・お昼にその日の振り返りの時間があることで、すぐに解決・共有できることが多いので良かった。

・保育環境に配慮しているつもりではいるが、ヒヤリ・ハットがあるので、意識・共有を続けていきたい。

・個人的な環境構成はむずかしいところがあるので、先生たちと協議しながら配置を考えていきたい。

・細かい部分の修理など、目が行き届かない場合があるので、定期的に隅々まで点検していきたい。

・保育中のちょっとした時間で、子どものエピソードを共有できている。

・保護者と登降園時に話したこと（家庭での様子や園での様子）を共有しあい、悩みなどに寄り添っていたと思う。

・まだコミュニケーションが足りていないように思うので、少しずつ関わりを持っていきたい。

・伝えたいつもりなのが、うまく伝わっていないことがあったため、上司と相談しながら伝え方を考えていきたい。

・保護者の思いを受け止め切れていない（充分ではない）と感ずることがある。

・まだ受け答えに自信がないので、何か質問があったときに必ず相談するように心がけた。

・質の向上という点で、自分なりのアップデートがまだまだ足りていないように感じる。

・自分だけで解決しようとせず、連携を取るように心がけた。

・どこになにがあるのか、定まっていないことが多いので整理整頓の意味で意識が足りていないように思う。

・一人ひとりが思っていることを伝えることが出来るタイミングがたくさんあるので、いいと思う。

・職員同士が必要な時に必要なことを声を掛け合うことが課題ではないかと思う。

・提出物の期限を過ぎてしまうことが多々あるので、意識していきたい。

・置きっぱなしが多かった。決められた場所にその日のうちに戻すことを癖づけていきたい。

・自分なりに勉強して解釈したことを、他の職員と共有して理解を深めていきたい。

・人への伝え方を丁寧にするのをもう少し心掛けていきたい。

①令和6年度を振り返って、自分なりに成長したところ、学びがあったところ、努力したところなどの成果を記入しましょう（保育・同僚性・職務態度等を含めて具体的に）

- ・自分の話が一方通行にならないように、会話することに気を付けた。また、話し合いや振り返りの時間では、意見がぶつかることもあるが、同じ方向に迎えていると感じるので、大事な時間にしていきたい。
- ・自分なりにアップデートがまだまだ足りないように感じるので、研修を受けたり本を読んだりしたい。
- ・昨年よりも全体の流れが分かり、自分から動いたり発信することが増えたように思う。
- ・チームでの活動や会議では、自分自身が子どもたちとの対話を楽しみながら深められたと思う。
- ・以上児の子どもたちとは、一人ひとりのｽｯｯｯの時間を多くとるように意識するようになった。
- ・新しく入った職員への対応に気を付けていたが、意識が向いていないこともあった。
- ・ノンコンタクトタイムの利用を意識したが、職員配置などの課題もでてきた。
- ・子どもの発達に応じた保育者の環境設定・関わり方について学びがたくさんあった。声の抑揚や排泄時の環境、子どもへの声のかけ方など、いろいろ試行錯誤しながら相談できたことで、経験となった。
- ・疑問に思ったことを、ためずに聞くことが出来た。
- ・パートの先生方に掃除などを頼みすぎないように、自分でできる時にはするように心がけた。
- ・安全面の配慮や声のかけ方は、まだまだ先輩方を見て学ぶところがたくさんだと感じた。
- ・自分の持ち場でのやらなければならぬこと、意識しておくことがだんだん把握できてきている。
- ・職員で意見を出し合って、配置や収納方法を検討することができた。
- ・休憩中のコミュニケーションや、相手への伝え方を考えて接するように心がけている。おかげで、良好な関係でお互い刺激をもらいながら仕事ができている。
- ・思っている事や気づいたことを周りに発信し、意見を取り入れながら改善できるように心がけた。また、時間を有効活用することにも意識して、ノンコンタクトタイムをうまく活用するようになった。
- ・トラブル中の対応などは、周りの先生方に助けをもらいながら、自分なりに経験できたと思う。
- ・子どもたちにとって心地いい環境とはどういうものかを、保育者目線で考えることが出来た。
- ・子どもたちの意識が高い時に遊びを発展させられる経験をすることができた。
- ・提出物や活動の見通しなど、計画的に進められるように、自分なりに書き出して優先順位を考えて取り組むことが出来たと思う。
- ・職員で声を掛け合っなければならないことが多く、同じ方向に向かって話を進めていく事が難しく感じることもあったが、話す機会が多かったので良かった。
- ・仮設園舎の関係で、異年齢での関わりが増えた分、いろいろな先生たちの意見を聞くことが出来ることが増えて、職員の関係がより深まったように感じた。
- ・ふとしたときに、声が大きくなっていることが多かったので、そこを気を付けるように保育した。
- ・子どもたちが興味のあることに寄り添っても、実践というところが難しかったが、今年は個別に対応することが出来てよかった。

②令和6年度に向けての自分なりの課題や学びたいことなどを記入しましょう（保育・同僚性・職務態度等を含めて具体的に）

- ・職員間の会話を大切にしながら、子どもも大人も過ごしやすい場でありたいと思う。
- ・時間を取ることが難しいことが多いが、非常勤の先生方とも、もっと話をしたい。
- ・一人ひとりの成長をしっかりと感じて、保護者・保育者と共有していきたい。
- ・子どもたちの成長に合わせたあそびが課題だと感じた。発展まで意識できるようにしていきたい。
- ・丁寧な対応と振り返りの時間を持つこと、共有事項にもれがないかを意識していきたい。
- ・職員間のコミュニケーションを多くとっていきたい。
- ・自分の得意なことをしっかり伸ばして、他の職員の助けになり、苦手な所は協力をもらいながら自分の経験値をあげていきたい。
- ・自分の仕事計画を立てることで、期限を守るようにしていきたい。
- ・職員同士でやってみたいと思うことを聞いたときに、きちんと意図を組んでサポートするようにしたい。
- ・安全面の配慮や声のかけ方は、まだまだ先輩方を見て学ぶところがたくさんだと感じた。
- ・未満児の発達について、学びなおして理解を深めていきたい。
- ・子どもたちの見本となるように、自分自身の所作や生活習慣を見直していきたい。
- ・他の先生方のいい所を吸収して、自分の知見や学びを増やしていきたい。
- ・自分の職種への知識をもっと深めていきたい。身体にいいものや添加物などの学びを深めて、調理に活かしていきたい。
- ・保育中に子どもたちから出た意見を、すぐに保育環境に反映させることが課題だと感じている。
- ・「寄り添う」ということを考えて保育をしていきたい。
- ・環境設定に苦手意識があるので、自分の中での引き出しをもっと増やしていきたい。
- ・書類仕事などをもっと計画的に行うことで、保育も余裕をもってできるようにしていきたい。
- ・担任同士だけでなく、いろいろな先生が入って下さる分、情報共有をもっと頑張りたい。
- ・子どもたちの注目を集めたり、手あそび等を自分の中で自信をつけていきたい。
- ・決めたことを継続することがなかなかできず、そのままフェードアウトすることもあったので、見通しを持って話し合いをすることで、そこをなくしていきたい。
- ・わらべうたや手あそびなどのレパートリーを増やしていきたい。
- ・未満児クラスに入ることがあまりなかったので、先生方の対応の仕方を丁寧に実践していきたい。